

令和 7 年度 第 1 回 成田市学校給食センター運営委員会 会議概要

1 開催日時

令和 7 年 7 月 10 日(木)午後 0 時 45 分から午後 1 時 20 分まで

2 開催場所

平成小学校学校給食共同調理場 2 階会議室

3 出席者

1 号委員 葉山委員・渡邊委員

2 号委員 岩館委員・菅谷委員・石川委員・前橋委員

3 号委員 京増委員(委員長)・三橋委員(副委員長)・小田委員

(事務局) 日暮教育長・松島教育部長・福島所長・郡司係長・小川係長・在田主査
瀬尾栄養教諭

4 配布資料

- ・会議次第
- ・令和 7 年度 学校給食センターの概要
- ・学校給食施設整備事業について

5 議題

- (1)学校給食事業の概要について
- (2)学校給食施設整備事業について
- (3)その他

6 議事(要旨)

(1)学校給食事業の概要について

事務局から、本年度の学校給食センターの事業(学校給食事業、学校給食施設整備業)について、資料「令和 7 年度 学校給食センターの概要」に沿って説明。

(質疑応答)

京増委員： 給食費の収納率が上がっているが、口座振替にしていることも影響しているのか。

事務局： 以前は学校で徴収を行っていたが、現在は市が一括で徴収を行い、口座振替を原則としていることは、大きな効果があると思う。

京増委員： 国で給食費の無償化の話が出ているが、何か動きはあるか。

事務局： 国では、まずは小学校を無償化、中学校も早いうちに無償化するということだが、この秋から来年度の予算編成に向けて検討するとのこと。

(2)学校給食施設整備事業について

事務局から、学校給食センター本所の移転再整備の進捗状況について説明。

- ・建築工事、電気設備工事、機械設備工事については令和8年2月27日を期限として工事を進めている。
- ・今年度は、工事では、駐車場や照明、雨水排水施設などを設置する外構工事(その2)、備品購入では食缶、消耗品の購入では食器類について、令和7年12月議会において契約の締結を予定している。
- ・令和8年度の2学期からの給食開始に向け、準備を進めている。

(質疑応答)

京増委員： 資材の高騰などで、工事の遅延や中止などの話をよく聞くが、そのような問題はないか。

事務局： 当初からそのような心配があり、物価高騰を考慮しながら予算を組んでおり、現時点で大きな計画変更はない。

(3)その他

①学校給食費無料化について

事務局から、令和6年度の学校給食費無料化の対象者数や影響額の実績について、全児童生徒のうち、約25%が無料化の対象となったことを説明。

②アレルギー除去食対応について

事務局から、アレルギー除去食対応の現状について説明。

- ・本年1月の会議での報告のとおり、アレルギー除去食の対象について、卵以外のアレルギーが、学校給食に使用しない「いくら、あわび、そば」のいずれかの場合は除去食の提供を可能としたこと、また、提供方法について、卵が含まれない日は通常食を提供することとして、アレルギー対応マニュアルを3月に改訂。
- ・これにより、本年度から新たに美郷台小学校共同調理場で除去食の提供が開始した。

(質疑応答)

京増委員： 給食費の無料化について、成田市は、中 3 は進路の決定などで経済的負担が大きいからという理由で支援をしているが、国の無償化は小学校を先に行うのか。

事務局： 国ではまず小学生を対象とした無償化を検討する、としている。

京増委員： アレルギー対応に関して、委員からご意見をお願いしたい。

小田委員： 除去の対象となる品目が卵以外にも広がると、除去食対応を利用したいという保護者が増えると思う。

美郷台小学区の保護者から、アレルギーが卵のみの子が対象であったことを理由に、除去食対応を利用したくても利用できなかったという話を聞いたことがあったが、今年度から美郷台小で提供が開始し、一歩進んで大変嬉しく思う。

京増委員： 市の今後の方針としては、除去品目を卵以外に増やして対象者を広げていくのか、それとも除去食対応のできる調理場を増やして対象者を広げていくのか。

事務局： 現在 9 つある調理場のうち、除去食の提供ができるのは特別調理室を備えた 5 調理場のみであり、残りの 4 調理場は除去食を調理する環境が整っていない。今後、施設整備を進めていく中で、新たに整備する調理場には特別調理室をつくり、除去食対応をしていく。
また、除去品目についても増やしていく方向で進めていきたいと考えている。

7 傍聴

傍聴者 1 人